

第42回中国地区小学生バドミントン選手権大会開催要項

- 1 主 催 中国地区バドミントン協会 中国地区小学生バドミントン連盟
- 2 主 管 山口県バドミントン協会 山口県小学生バドミントン連盟 下関市バドミントン協会
- 3 後 援 山口県教育委員会 公益財団法人山口県スポーツ協会
下関市 下関市教育委員会 下関市スポーツ協会
- 4 特別協賛 ヨネックス株式会社
- 5 協 賛 山口ダイハツ販売株式会社
- 6 期 日 令和7年10月11日(土)～12日(日)
第1日目 10月11日(土)
8時00分 入館時間(選手・一般)
8時10分から8時30分 受付時間
8時30分から9時20分 公式練習
9時25分から9時35分 放送開会式
9時40分から 競技開始

第2日目 10月12日(日)
8時00分 入館時間(選手・一般)
8時30分から9時10分 公式練習
9時20分から 競技開始
競技終了後、放送閉会式
- 7 会 場 下関市総合体育館 (J;COMアリーナ下関)
山口県下関市向洋町一丁目11番1号 TEL:083-233-0125
- 8 種 目 ①6年生以下男子シングルス ②6年生以下男子ダブルス
③6年生以下女子シングルス ④6年生以下女子ダブルス
⑤5年生以下男子シングルス ⑥5年生以下男子ダブルス
⑦5年生以下女子シングルス ⑧5年生以下女子ダブルス
⑨4年生以下男子シングルス ⑩4年生以下男子ダブルス
⑪4年生以下女子シングルス ⑫4年生以下女子ダブルス
- 9 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程並びに同公認審判員規程による。
- 10 競技方法 予選リーグと決勝トーナメントにより順位を決定する。3位決定戦を行う。
- 11 使用用器具 (1)使用用器具は、公益財団法人日本バドミントン協会現行検定・審査合格用器具を使用する。
(2)使用シャトルは、令和7年度(公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球(水鳥球)とし、大会事務局が一括準備する。
- 12 参加資格 (1)出場選手は、中国地区各県に在住する小学生で、所属県の本大会予選を通過した者、又は所属県バドミントン協会から推薦された者。
(2)令和7年度(公財)日本バドミントン協会及び日本小学生バドミントン連盟に登録している者。
- 13 参加制限 (1)各種目とも各県 シングルス4名、ダブルス4組以内とする。
ただし、不参加分は、主管県で補うことができる。
(2)シングルス・ダブルスを兼ねて出場はできない。
(3)ダブルスは、同一クラブに所属する者であること。

- 14 組合せ 指名したレフェリー及びデピュティーレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
- 15 参加料 一人1種目 4,000円(ダブルスは一組8,000円)
- (1)参加料納入票に必要事項を県単位に一括して記入し申込書とともにメールする。
- (1)参加料納入票に必要事項を記入し、メールで大会申込書と共に県単位で一括して送付する。
- (2)参加料は県でまとめて下記口座へ申込締切日までに振り込みすること。
- 振込料は各県で負担してください。
- 振込先 西京銀行 柳井支店 普通 2702176
- 山口県小学生バドミントン連盟 会長 山下 新一
- 16 申込期日 令和7年9月16日(火)必着のこと
- 17 送付先 〒743-0063 光市島田3丁目14-13
- 山口県小学生バドミントン連盟 競技部 石永 裕記 宛
- E-mail ishinaga@silk.plala.or.jp
- 18 申込方法 所定の大会申込書に必要事項を記入し、メールで参加料納入票と共に県単位で一括して申込み期日までに申し込むこと。
- 19 表彰 各種目の優勝者に優勝杯を授与する。(持ち回り)
- 各種目の1位に賞状とトロフィー、2位と3位には賞状とメダルを授与する。
- 20 備考 (1)各種目とも第3位まで(3名・3組)の選手は「第34回全国小学生バドミントン選手権大会」(令和7年12月19日～23日広島県広島市:広島県立総合体育館)への出場権を得る。原則として棄権は認められない。
- (2)競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上着背面中央に縦15cm、横25cmの範囲内に県名及び氏名(姓と名)又はチーム名及び氏名(姓と名)を次の例により表示する。表示のない選手は失格とする。
- なお、文字の表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規定第24条を適用し、文字列各行の大きさは高さ6cm～10cmを遵守する。

県	名
氏	名

- (3)競技中のけが等については、応急処置のみ対応する。それ以上は各自の責任で処理すること。
- (4)選手は、疾病、事故に備えて各自、保険証を持参すること。
- (5)選手は引率者を必要とし、引率者は選手のすべての行動に責任を負うものとする。
- (6)本大会の監督・コーチは、(公財)日本バドミントン協会の登録済みの者で、(公財)日本バドミントン協会公認審判員資格登録者若しくは(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導員資格取得者とし、大会申込所定様式により事前に登録すること。管理及びIDカードは各県で作成し、大会会場フロア内ではIDカード携帯を必須でお願いします。
- (7)宿泊については、主催、主管にて準備はしません。各自にて手配願います。
- (8)大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動にのみ使用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。